



東部営農経済センターだより 3月号

JA静岡市東部営農経済センター TEL: 245-7527

東部営農経済センターだより 令和2年3月20日発行

センター長	女性部	茶	苺・水稻・蔬菜	果樹	購買
海野	大越	深井邦	深井恵	栄	酒井・松風・瀧田・森川・齋藤・海野吉

茶

本年は、暖冬で新芽の生育も順調に推移していると思われるので防除は、早めを実施して下さい。また、摘採も早まると思われるので使用基準（日数）に注意して下さい。

【防除】 3月中旬 カンザワハダニ バロックフロアブル 2,000倍（14日）
※実施をしていない方は、3月末までに散布する

- ・気温も高いので早めに茶園を回り発生状況を確認しましょう。
- ・バロックフロアブルは卵・幼虫に対する効果があります。速効性はありませんが、効果が長く続きます。赤焼病の防除する場合は、ドイツボルドーA500倍を加用して下さい。

◎チャノトゲコナジラミの発生に注意◎（上記のダニ剤の代替えとして可能）

発生している茶園では、3月末までにダニゲッターフロアブル 2,000倍を散布する

※今後の発生予測について、

成虫の基本的な1回目発生時期は、4月下旬～5月下旬である。（ピークは5月中旬）

幼虫の基本的な1回目発生時期は、5月下旬～6月下旬である。（ピークは6月上旬）

次回の防除については、幼虫発生時期のピークに実施が望ましいです。

【施肥】 芽出肥 1回目 3月下旬 化成肥料 3袋/10a当り
2回目 摘採14～20日前 // //
デルトップwin・みのり一番は、3月下旬 5袋/10a当り施用する。

- ・1回施肥の場合は摘採30日前（萌芽直前）に施肥する。
- ・肥効を高めるため幅広に施し、施肥後は出来るだけ土と混ぜましょう。

【一番茶摘採の注意点】

各自の茶園生育状況を見定め適期摘採を心掛けて下さい。古葉や赤棒に注意！！

- ① 新芽の出開き度
新芽が開ききった葉が園地の50%以上になってからの摘採に心掛ける。
- ② 新芽開葉数
新芽の開葉数が園地平均で**4枚頃が適期** ※ 一番茶期で1葉開葉に5日程度
- ③ 摘採計画
①・②を各自で考慮し茶園地の摘採計画を事前に検討する。
茶農協・共同工場加入者は、工場稼働日を確認し検討する。
- ④ 4月に入ってからの農薬散布は、周囲の茶園に配慮し、基本的には実施しない
生葉の品質は、荒茶価格に大きく影響します。
個人毎、摘採後の生葉品質が低下しないよう管理の徹底をお願いします。

柑 橘

【状況】 3月に入り、暖冬の影響で芽の動きが早く、スルガエレガントは3月上旬には目が動き始めています。柑橘以外にもキウイなどの落葉果樹も芽の動きが早いため、防除適期を逃さないように注意してください。

【防除】

●温州みかん

散布時期	病害虫名	農薬名	希釈倍数	日数	回数
4月上中旬 (春芽が1cm程度 揃った時期)	ミカンハダニ	マシン油乳剤(97%)	100倍	—	—
	カイガラムシ類	アプロードフロアブル	1,000倍	14日	3回

※そうか病多発園

- ①発病している夏秋梢を切除する。
- ②発生園ではパレード15フロアブル 2,000倍（7日～2回）を散布する。

●中晩柑

散布時期	病害虫名	農薬名	希釈倍数	日数	回数
4月上中旬	ミカンハダニ	マシン油乳剤(97%)	100倍	—	—
	カイガラムシ類	アプロードフロアブル	1,000倍	45日	3回

※ICボルドー66Dとマシン油乳剤の近接散布は、14日間以上あける。

【除草】 春草の繁茂は、春肥を直接吸収するばかりでなく、地温の上昇を妨げて肥料を遅効きさせるので、早めに除草しましょう。

【緑化促進・花芽充実促進】

●3月・4月・5月（農薬との混用散布可能）

目的	資材名
緑化促進	くみあい液肥1号 300倍 または 尿素300～500倍
花芽の充実及び着花促進	リンクエース 1,000倍

落葉果樹

作物名	時期	病害虫名	農薬名	使用倍数	使用基準
いちじく	4月上中旬	アブラムシ類	アディオン乳剤	2,000倍	前日-2回
梅	4月上中旬	黒星病	ベルコートフロアブル	2,000倍	30日-3回
梨	4月上旬	黒星病	ベルコート水和剤	1,500倍	14日-5回
		アブラムシ類	モスピラン顆粒水溶剤(劇)	4,000倍	前日-3回

購買店からの
お知らせ

決算棚卸につき、営業時間を変更させていただきますのでご迷惑をお掛けしますがご協力をお願いします。

令和2年 3月31日(火) は12:00までの営業とさせていただきます。

いちご 苗半作！ ☆収量の上がる苗づくりのため、スケジュールをたてましょう！

1、親株管理（4月定植の場合）

	4月			5月			6月			7月			8月
	上	中	下	上	中	下	上	中	下	上	中	下	上
親株定植		両側へ誘引	ナーを親株の発生したラン	は除去	細いランナー	ランナー発生	ポット受開始			最終ポット受		受から20日後	ランナー切離（最終ポット）

(1) 親株1株からの増殖本数は25本を上限とする。自分にあった採苗スケジュールをたてましょう！

(2) 定植密度：密植とならないよう十分間隔をとる。

(3) 肥料管理：10日間隔でI B化成S1号を3~4粒/株施用（草勢により加減）

☆ロング肥料を親株に施用する場合☆

肥料名	施用量（露地）	施用量（雨よけ）	施用方法
新エコロング413-180	20g	10g	親株培土に混和

(4) 炭そ病防除

時期	薬剤	倍率	回数	備考
4月1週目	セイビアフロアブル	1,000倍	1/3	前日
4月2週目	ベルコート（水）	1,000倍	1/5	育苗期

2、本圃管理

(1) ハウス内管理

- ・換気は少しずつ行う。（急激に湿度が下がるとチップバーンやガク枯が起るため）
- ・日中のハウス内温度は基本26℃~27℃とし、30℃以上にならないように管理する。
- ・日射量の増加や気温上昇に伴い、灌水量は増やし、必要に応じ液肥や葉面散布を行う。

(2) 病害虫防除

- ・防除所の調査でスリップの寄生率が過去最高となっています！！
防除は花を中心に散布し、発生圃場では5~7日置きに防除しましょう。
- ・灰色かび病は湿度を下げる、罹病部位を取り除く事が防除につながります。
暖房機を回す事で湿度を下げましょう

病害虫	薬剤名	倍率	日数	回数	蜂	天敵	備考
うどんこ病 灰色かび病	パレード（フ）	2,000倍	前日	3回	1日	○	
灰色かび病	ピクシオ DF	2,000倍	前日	4回	1日	○	臭有
スリップス アブラムシ コナジラミ	モスピラン（顆水溶） 	2,000倍	前日	2回	1日	△	
スリップス	ベネビア OD	2,000倍	前日	3回	1日	○	
アブラムシ	ウララ DF	2,000~4,000倍	前日	2回	1日	○	

水稻

暖冬の影響で越冬するジャンボタニシが多く、今作も被害が大きくなる事が予想されます！
下記の対策を行ってください。

- ① 貝の粉碎を目的に細土耕転する。
- ② 水尻、水口に金網をはって侵入を防ぐ。
- ③ 石灰窒素 20~30 kg/10a 施用
3~4 cmに湛水⇒1~4 日後に全面散布⇒3~4 日放置（漏水を防止する事）
※石灰窒素を30 kg施用した場合、6 kgの窒素が入るため、その分元肥を減らす

1、圃場の整備（病害虫の予防）

- (1) 黄化萎縮病は、冠水しやすい圃場で発生するため、排水路等を整備する。
- (2) ジャンボタニシは、水深が深いと食害を受けるので田面が均平になるよう整備する。

2、除草剤

雑草の多い圃場では、春起こし前に除草剤処理をおこなう。

薬剤	倍率	日数
ラウンドアップマックスロード	100~200倍	耕起前 10~20日
バスタ液剤		耕起前 15~30日

トマト（ミニトマト除く）

近年、増えているウィルス病は吸汁害虫（アザミウマ、コナジラミ、アブラムシ）が媒介する病気のため、予防的に吸汁害虫の防除を行う。

病気	薬剤	倍率	日数	回数
疫病	ダコニール 1000	1,000倍	前日	2回
	ランマンフロアブル	1,000~2,000倍	前日	4回
コナジラミ・アブラムシ	コルト（顆水）	4,000倍	前日	3回
	ウララ DF	2,000倍	前日	3回
ハモグリバエ・オオタバコガ	ベネビア OD	2,000倍	前日	3回
アザミウマ・ハスモンヨトウ	ディアナ SC	2,500~5,000倍	前日	2回

★農業機械整備販売会★

会場：平山竜爪茶農協前

実施日時 4月7日（火）9:00~13:00

一番茶開始が近づいてきましたので、開始前の機械点検を実施しましょう。
お気軽にお越しください。 実施業者：丸山販売

★JA静岡市あさはた支店・東部営農経済センター★

日時：令和 2年4月13日

新店舗グランドオープン